

キャラ語尾って何でプロモ？

役割語との関係と統語上の性質について

@sayunu / 安田崇裕*1

はじめに

キャラ語尾*2 とはこういうのである。

- (1) 何かご用クポ？ (金水 2003, p. 188)
 (2) 拙者が行くナリ。 (同上)

この例を提出した金水敏 2003 は役割語研究の先駆けである。キャラ語尾については「現実の世界には存在しないピジンを人工的に作り出したもの」と見なし、「宇宙人、妖精、ロボット等、人間ならざる存在を容易に特徴づけることができる」とだけ簡単に触れている。

キャラ語尾は役割語の研究を通して言語学の俎に乗った訳だが、実は典型的な役割語とは言えない。本発表はまづその位置付けについて論じた上、全般的に統語上の性質を概観し、また特定の事例について少し踏み込んだ調査を紹介する。

一 役割語との関係

金水 2003 は役割語を次の様に定義している。

- (3) ある特定の言葉づかい（語彙・語法・言い回し・イントネーション等）を聞くと特定の人物像（年齢、性別、職業、階層、時代、容姿・風貌、性格等）を思い浮かべることができるとき、あるいはある特定の人物像を提示されると、その人物がいかにも使用しそうな言葉づかいを思い浮かべることができるとき、その言葉づかいを「役割語」と呼ぶ。
 (金水 2003, p. 205)

つまり、言葉使いと人物像とのステレオタイプ的な結び付きであって、聞き手・読み手たる日本語話者の間で広く共有されている物だ。例えば次の (4) の様な言葉使いは「博士語」あるいは「老人語」である。

- (4) 親じゃと？わしはアトムのお親がわりになつとるわい！ (金水 2003, p. 3)

その点、キャラ語尾は必ずしも役割語ではない。(1) の〈クポ〉からは何の人物像も想像されはしないし、どんな人物像が提示されても〈クポ〉と言いそうには思われない。

一方で、この様な創作されたキャラ語尾は話者自身と強く結び付いている。例えば次の (5) はアニメ『まめゴマ!』の主人公「まめゴマ」、(6) はアニメ『ふしぎ星の☆ふたご姫』に登場する妖精の「プーモ」、(7) は漫画『あっちこっちたまごっちタウンはいぱー』に登場する「くちぱっち」、(8) は漫画『ちびまる子ちゃん』に登場する小学生の「プー太郎」（「富田太郎」）の台詞である。下線部に見られるキャラ語尾を取り除いたり、別のキャラ語尾に取り替えたりすれば、最早その人物の台詞

*1 北海道大学 大学院 文学研究科 修士課程一年。

*2 「語尾」といっても、語幹に対する語尾、活用語の末尾の形態が変化する部分のことではなく、「文末」や「発話の終わり」などといった意味の、一般の用語としての「語尾」である。混乱を招きかねない呼称ではあるが、ここでは金水 2003 の用語に従っておく。

ではなくなる。

- (5) 今日は色々な事がいっぱい有ったでプけど、たくさん友達が出来てよかったでプ。
(1 話, 9' 55")
- (6) この様に美しく御聡明なプリンセスにお仕えできるとは、光栄に存じまプモ。
(1 話 A, 7' 50")
- (7) 走らなくても / ドッジボールは / にげないだっち
(3 巻, p. 44)
- (8) ホントだブー / 天使っているぞ / ブー
(12 巻, p. 70)

つまり、こうしたキャラ語尾は役割語というより、個々の人物に個性を持たせる為に与えられた言葉使いの特徴、名付けるなら「キャラ話体」「キャラ語」「個性語」を構成する要素と考えるべきだ。実在の話者でも、個々人の言葉使いには細かい差異がある。キャラ話体はそれを戯画化して架空の世界に表現した物である。

そう考えると、あらゆるキャラクターは各自のキャラ話体を持っている。「博士語」を話す博士は様々な物語に数多く登場するが、彼らは当然互いに全く同じ言葉使いをするのではない。個々の博士は、博士語という役割語から素材の提供を受けてキャラ話体を形成する。逆に、多くの博士に共通するキャラ話体の特徴の集合こそが博士語である。

ここに挙げた例の一部は、実は全くの一個人に結び付いた物ではない。(7) と (8) に関してはその話者の家族も類似のキャラ語尾を用いる。また (1) のキャラ語尾〈クボ〉はコンピューターゲーム『ファイナルファンタジー』シリーズにおける「モーグリ」という種族の間で広く用いられるという。これは一種の方言の戯画化であり、その作品内でのみ通用する新たな役割語を作り出したと捉える事も出来る。

二 統語上の性質

2.1 キャラ語尾の定義

ここまでの議論を踏まえて改めてキャラ語尾を定義しておこう。ここではキャラ語尾を「キャラ話体において文末に現れる全ての特徴」と広く捉える事にする。従って、例えば (4) の「じゃ」「わい」もキャラ語尾である。

金水 2003 は、役割語の「指標」として次の様な言葉使いの特徴を挙げている：「人称代名詞（またはそれに代わる表現）・文末表現（活用・助動詞・終助詞など）・丁寧表現・断定表現・なまり・感動詞・笑い声・アクセントやイントネーション・しゃべる速度・なめらかさ」（pp. 205ff.）。これと言うならキャラ語尾は「文末表現」に当たる。

2.2 統語範疇

キャラ語尾はどんな統語範疇に分布するのだろうか。定延 2007 は、生起環境など*3に基づいてキャラ語尾を「キャラコピュラ」と「キャラ助詞」に二分する事を提案した。それぞれ文字通り、コピュラの代替になる物 (9) と終助詞として生起する物 (10) だ。両者は他の助詞との順序で区別でき、キャラ助詞は他の助詞より更に後ろに付くという。

*3 生起環境が違うのと同時に「発話キャラクターのモデルの有無」も関係するとの分析だが、今回の発表ではそれについては触れない。

- (9) やばいなりよ、これは。 (定延 2007, p. 34 を改変)
 (10) うそだよぴょーん。 (同 p. 35 を改変)

助詞とコピュラは確かにキャラ語尾の属する代表的な統語範疇だが、これで網羅できる訳ではない。(6)の〈まプロモ〉は〈ます〉の代替だし、次の(11)『ふしぎ星の☆ふたご姫』の脇役「ニヤムル族」の台詞の〈ニヤムに〉は〈のに〉の代替である。

- (11) 誰ニヤム、人が折角寝てるニヤムに。 (4話 A, 3' 50")

また、キャラ語尾そのものではないが、文の直後に間投詞を頻繁に挿入する例もキャラ語尾に近接する。(12)は漫画『おそ松くん』に一話限りで登場する河童の子供の台詞であり、間投詞らしい「テケテケッ」という語が見られる。

- (12) そんなの / へのカッパ / だよ / テケテケッ (竹書房文庫 1 巻, p. 184)

2.3 助詞とコピュラとスルデス体

実は(9)(10)における助詞とコピュラの判別法は充分ではない。次の(13)(14)はコンピューターゲーム『ゼルダの伝説 時のオカリナ』の「ゴロン族」の台詞、(15)はアニメ『スポンジボブ』(日本語吹き替え版)に登場する蟹のキャラクター「ユージーン・カーニ」の台詞だ。コピュラ〈だ〉との共起からこれらのキャラ語尾は明らかにコピュラでないが、終助詞〈ね〉〈よ〉より前に現れている。終助詞となるキャラ語尾の中には他の終助詞より前に来る物も有ると考えるべきだろう。

- (13) やっぱり オメエは / オトコの中の オトコだゴロ !!
 (14) やっぱり、 / 耐久性に 問題あるゴロね…
 (15) 実はこれ、パラパラ漫画だガニよ。

終助詞とコピュラの区別を曖昧にする要因の一つに「スルデス体」が有る。これは通常のデスマス体なら「します」を用いるべき所に「するです」、「しました」の代わりに「したです」を取る話体で、これ自体が幼稚さを表す役割語でもある*4。(16)(17)はアニメ『サザエさん』の「タラちゃん」(「フグ田タラオ」)、(18)はアニメ『たまごっち!』の「ちゃまめっち」の台詞である。

- (16) あした行くですよ。 (6030話, 0' 47")
 (17) 傘を持って来たです。 (同, 1' 23")
 (18) ばばちゃまとままちゃまも、子供の頃、パンプキンスープの泉を探しに行つたですか? (23話, 1' 30")

スルデス化の操作は、指標としてコピュラ一個しか文末形式が整備されていない役割語でも頻繁に行われる*5。これは専ら統語上の要請によるもので、スルデス体の様な「幼稚さ」は無い。例えば(2)も、「行くです」というスルデス化の上で〈です〉をキャラ語尾〈ナリ〉に置き換えたと捉えられる。「でござる」「でござす」「っす」などの多くのキャラ語尾がこれと同様に振舞う。

*4 音声的な特徴として、文末の〈です〉におけるスの母音を無声化しない傾向が強い。

*5 これは定延 2007 も次の様に指摘している。「です」や「でございます」に置換できないということは、動詞「行ってきた」直後の「でござる」にかぎったことではなく、幼児キャラを繰り出す「行ってきたでちゅ」の「でちゅ」、体育会系男子後輩キャラを繰り出す「行ってきたっす」の「っす」などにも言えることである。つまり、これは「コピュラと違ってキャラコピュラは動詞にも続きやすい」という一般的な形にとらえ、今後、キャラコピュラの一般的な性質から理解していけばよいものだろう。」(pp. 30f.)

スルデス体の〈です〉は活用を失っており、生起環境が終助詞と殆ど変わらなくなる。(13)～(15)の様に〈だ〉と共起するなら終助詞と判断できるが、共起する例が無い場合は判然としない。もう一つの違いとしては、スルデス体では命令や意志を表すのに「しろです」「しようです」とは言いにくく、回避される(「するです」でまかなってしまう)傾向が有る。これは、スルデス体は統語的には引用節にコピュラを付けて形成されているからで、引用の中に命令や意志といったモダリティーが留まってしまうのである。

2.4 外部要因による揺れ

複数の脚本家が交代して各話を担当するテレビアニメでは揺れが生ずる事が有る。例えばアニメ『ふたりはプリキュア』の「メップル」のキャラ語尾〈メポ〉(三章で取り上げる)は、助詞〈か〉と共起する場合(19)の様に「かメポ」の順序になるのが原則らしいが、第八話(脚本：清水東)では一貫して「メポか」の形を取っている(20)。

(19) ええっ、今かメポ!? (3話B, 3'38")

(20) 僕たちが寝てる間にそんな事が有ったメポか! (8話B, 2'31")

三 事例『ふたりはプリキュア』

3.1 資料と方法

テレビアニメ『ふたりはプリキュア』における「メップル」「ミップル」「ポルン」の台詞を一定の範囲で全て書き取り、主に述語の活用の種類によって分類した上でその現れ方の特徴的な点を観察した。調査の対象としたのは、放送一年目の第一話～第八話と、放送二年目の第一話～第四話の計12話である。添付の資料を参照。

3.2 統語範疇の認定

まづ、ダとの共起が多数観察される事から、このキャラ語尾は終助詞と見るのが妥当である。

(21) プリズムストーンは、全てを生み出す力を持つ「命の石」だメポ。 [1-3/14 メ]

2.4節で触れた通り、基本的には他の終助詞より後に現れる。

3.3 「女言葉」の反映

d1類(ダ)の例で話者に注目してみると、ミップルは[1-4/13 ミ]の一例を除いてほぼ全くダを用いていない事が分かる。一方でc類(ダを付けない名詞述語)には話者の偏りは無い。これはつまり、ミップルはキャラ語尾〈ミポ〉を使いながらも「女言葉」を喋っている事が分かる。仮に〈ミポ〉が無ければ次の(22b)の様な話体になっていただろう。

(22) a. 私とメップルが持っている命の石のことミポ。 [1-2/35 ミ]

b. 私とメップルが持っている命の石のことよ。

3.4 対人モダリティーの中和

この資料では〈な〉〈ね〉〈よ〉といった助詞は極めて稀で、次の二例のみである。またノダも c-4 類と d1-4 類の合計六例しかない。

- (23) なぎさはガキだからなあメポ。 [1-5/48.2 メ]
(24) ああ、メップルも今頃、食事をしているのかなあミポ。 [1-8/11.2 ミ]

通常の話体なら終助詞やノダを用いるべき以下の様な発話でも用いておらず、キャラ語尾の使用がこれらのモダリティーを中和していると言える。

- (25) メップル：お腹空いたメポ。なぎさ、朝御飯くれ。 [1-2/3 メ]
なぎさ：冗談でしょ。私はあなたの奥さんじゃないの。
[略]
a. だって食べないと死んでしまうメポー。そんなことになったら…化けて出るメポ。 [1-2/8 メ]
b. だって食べないと死んでしまうよー。そんなことになったら…化けて出るぞ。
c. ? だって食べないと死んでしまうー。そんなことになったら…化けて出る。
(26) a. ははーん、今夜の御飯のことを考えてるメポ。 [1-2/27 メ]
b. ははーん、今夜の御飯のことを考えてるな。
c. ? ははーん、今夜の御飯のことを考えてる。
(27) 石の番人：メップルとミップルの形が変わったのも恐らくその影響だ。
a. そうだったミポ…。 [2-2/9 ミ]
b. そうだったの…。
c. * そうだった…。
(28) a. これから二人は、光の使者プリキュアとして私たちと一緒に戦うミポ。 [1-1/44 ミ]
— 僕たちのお世話もするメポ。 [1-1/45 メ]
b. これから二人は、光の使者プリキュアとして私たちと一緒に戦うの。
— 僕たちのお世話もするんだ。
c. ? これから二人は、光の使者プリキュアとして私たちと一緒に戦う。
— 僕たちのお世話もする。

3.5 その他の特徴

(28) やその他 a1-2 類に見られる様に、「するメポ」で命令を表しているが、「くれ」「くれメポ」については例外で、「くれるメポ」とはならない (a3 類)。

キャラ語尾の使用はほぼ必須だが、間投詞のみの発話や相手の名の呼び掛け、オウム返し、中断した発話、倒置文の末尾、感嘆的な短い発話には付かない。

参考文献

金水敏 2003 『ヴァーチャル日本語 役割語の謎』岩波書店。

定延利之 2007 「キャラ助詞が現れる環境」、金水敏編 『役割語研究の地平』くろしお出版。

メップルとミップルとポルンの台詞一覧

行頭の〔〕内、最初の「1-1」は一年目の第一話を表す。斜線の次の数字はその回の中での発話の通し番号。更に発話の中を一文ごとに分けた番号をピリオドの後に示した。「メ」「ミ」「ポ」はそれぞれメップル・ミップル・ポルンが話し手である事を表す。

a1) 動詞型原形 (139)

a1-1) 命令・意志を表さない (81)

[1-1/19.2 メ] ミップルとは違う何かを感じるメボ。
[1-1/25 メ] また目が回るメポー。
[1-1/33 ミ] 上から来るミボ！
[1-1/34 メ] 向かって来るメボ！
[1-2/8.1 メ] だって食べないと死んでしまうメポー。
[1-2/8.2 メ] そんなことになったら…化けて出るメボ。
[1-2/14 メ] 違うメボ。
[1-2/22 メ] ミップルが近くにいるメボ！
[1-2/27 メ] ははーん、今夜の御飯のことを考えてるメボ。
[1-2/36 ミ] それをドックゾーンの人たちは狙っているミボ。
[1-2/37.1 メ] ドックゾーンの奴らはまた襲って来るメボ！
[1-2/41.1 メ] 多分ミップルも気付いて、現場に向かうメボ。
[1-2/42.1 メ] 感じるメボ。
[1-2/42.2 メ] なぎさ、奴らが近くにいるメボ。
[1-3/1.1 メ] 気配を感じるメボ！
[1-3/2 ミ] メップル、私はここにいるミボ！
[1-3/5.1 メ] 何をやるメボ！
[1-3/11 ミ] そう。でもちょっとだけなら…、こうなれるミボ。
[1-3/13 ミ] プリズムストーンが入っているミボ。
[1-3/17 ミ] もしもプリズムストーンが七つ全部奪われてしまったら、光の園は生きる力を失って、ドックゾーンに全てを食い尽くされて、跡形も無くなってしまうミボ。
[1-3/19.1 ミ] プリズムストーンが全て奪われてしまったら、もうドックゾーンの勢いを止める者は誰もいなくなるミボ。
[1-3/19.3 ミ] そして、いつか全ての世界が、生きる力を失った闇の世界になってしまうミボ。
[1-3/21 ミ] はあ、やっぱり虹の園でこの姿は疲れるミボ。
[1-3/22 メ] やっぱりこれが落ちてくメポー！
[1-3/27 メ] 来るメボ！
[1-4/3.2 メ] でないと大声出すメボ。
[1-4/8 メ] 壊れやすい物なんてどこにあるメボ？
[1-4/14 ミ] よく分からないけど、何だかすごく懐かしい感じがするミボ！
[1-4/20.1 ミ] 長老から聞いたことがあるミボ。
[1-4/22 メ] うう、邪悪な気配を感じるメボ！
[1-4/26 メ] あいつを倒せば邪悪なパワーが消えるメボ。
[1-5/10 メ] 未来のミップルのに決まってるメポー。
[1-5/11.2 メ] もう一つお願い事があるメボ。
[1-5/17.1 メ] いるメボ。
[1-5/17.2 メ] ミップルだってきっと僕のことを待ってるメボ。
[1-5/18.1 メ] 世界はミップルとメップルの二人を中心に回ってるメボ。
[1-5/19 メ] ああー、何するメポー。
[1-5/24.1 メ] なーにをしてるメボ、
[1-5/25.2 メ] ミップルとは固く愛し合ってるメボ。
[1-5/31.1 メ] 言われなくてもするに決まってるメボ。
[1-5/37 メ] 嫌な予感がするメボ。
[1-5/38 ミ] ミップルもするミボ。
[1-5/49.3 メ] もう一回ミップルに会えるメボ！
[1-5/52 メ] なんか、また嫌な予感がするメボ。
[1-5/53 メ] どうするメボ？
[1-6/23.3 メ] けどやっぱり、こっちだったような、ああ、やっぱりこっちだったような気もするし、あーでもこっちも気になるメポー。

[1-6/30 ミ] ホントにこんな山奥にプリズムホービッシュが落ちてるミボ？

[1-6/33 メ] 近付けば感じるメボ。
[1-6/38 メ] んー、感じるメボ。
[1-6/43 ミ] もし違ってたらどうなるか、分かってるミボ？
[1-7/5 ミ] 何か感じるミボ。
[1-7/6 ミ] 何か近付いて来るミボ。
[1-7/11 メ] ミップルの身に、絶対何か起こってるメボ。
[1-8/5 メ] 会えない時間が愛を育てるメ…うおっ。
[1-8/10 メ] うわー、ミップル、愛してるメポー！
[1-8/19.2 メ] 何してるメボ。
[1-8/26 メ] しかも五円とはシケてるメボ。
[2-2/3.2 メ] 光の園はどうなっているメボ？
[2-2/8.1 メ] なぎさはすぐ食べ物に釣られるメボ。
[2-2/12.3 メ] いったきまーすメボ。
[2-2/17 ミ] 早くクイーンを元通りにしないと、大変なことになるミボ。
[2-3/4.2 メ] 騒いだら家の人に見付かるメボ。
[2-3/5 ポ] ポルンも目覚めるポボ。
[2-3/6.2 ポ] ポルンも目覚めるポボ。
[2-3/8 ポ] 目覚めるポボ。
[2-3/12.3 ポ] だからポルンも目覚めるポボ。
[2-3/16 ポ] ポルンも目覚めるポボ。
[2-3/20 ミ] あっちの方にいる気がするミボ。
[2-3/24 ポ] 前から知ってるような気がするポボ。
[2-3/26 メ] そんな気がするメボ！
[2-4/5.1 メ] 違うメポー。
[2-4/8 ポ] 目覚めるポボ。
[2-4/9 ポ] ポルンも、目覚めるポボ…。
[2-4/10.2 メ] きっとそのことを気にしてるメボ。
[2-4/15 メ] 感じるメボ。
[2-4/16 ミ] ミップルも感じるミボ。
[2-4/21.1 ポ] 出会うポボ…。
[2-4/21.2 ポ] 出会うポボ！
[2-4/22 ポ] ポボボ、ポルンも感じるポボ！
[2-4/23 ポ] ポルンも行くポボ。
[2-4/29 ポ] プリキュラを助けるポボ！

a1-2) 命令・意志を表す (58)

[1-1/4 メ] 僕のお世話をやるメボ！
[1-1/5.2 メ] おい、その女子、僕を希望の姫君ミップルの所へ連れて行くメボ。
[1-1/8 メ] そこを右に曲がるメボ。
[1-1/11 メ] いいからどこまでも真っすぐ行くメボ。
[1-1/14 メ] まだまだ真っすぐ行くメボ。
[1-1/15 メ] 光の園をドックゾーンの魔の手から護るメボ。
[1-1/16 メ] 人の話を聞くメポー！
[1-1/17 メ] 急ぐメポー。
[1-1/20 メ] 逃げるメボ。
[1-1/23 ミ] メップルを取り返すミボ！
[1-1/27 メ] 二人とも、変身するメボ！
[1-1/28 メ] プリキュアカードを出すメボ。
[1-1/30 メ] そのカードを、ここにスラッシュするメボ！
[1-1/35 ミ] 逃げるミボ！
[1-1/37 メ] 二人で手を繋ぐメボ。
[1-1/44 ミ] これから二人は、光の使者プリキュアとして私たちと一緒に戦うミボ。
[1-1/45 メ] 僕たちのお世話をやるメボ。
[1-2/10 メ] お世話のカードをスラッシュするメボ。
[1-2/18 メ] 早くー、それをスラッシュするメボ。
[1-2/40.1 メ] なぎさ、何とかするメボ。
[1-2/43 メ] 変身するメボ！
[1-2/44 メ] よし、カードをスラッシュするメボ！
[1-2/46 メ] 頑張るメボ！
[1-4/21.1 メ] よく見るメボ。(聞き取れず。あるいは「よく見るメボ」)
[1-4/23 メ] 早く変身するメボ！
[1-4/25 メ] あいつをやっつけるメボ！
[1-4/27 ミ] 目を閉じて、心で感じるミボ！
[1-5/11.1 メ] あ！ちょっと待つメボ。

[1-5/13 メ] 早く、早く、もっと早く歩くメボ。
[1-5/21 メ] なーるほどね、頑張るメボ！
[1-5/23 メ] もう、そんなことはどうでもいいからー、早くミップルに会いに行くメボ。
[1-5/24.2 メ] 早く声を掛けるメボ。
[1-5/39 メ] もう、早く食べてどっか行くメボ。
[1-5/49.2 メ] 早く返しに行くメボ。
[1-5/50.1 ミ] またみんなで遊ぶミボ。
[1-5/51 メ] 探しに行くメボ。
[1-5/59 メ] 早く変身するメボ！
[1-5/60 ミ] 頑張るミボ！
[1-5/63.1 メ] 安心するメボ。
[1-6/1 ミ] 「プリズムホーピッシュ」に入れるミボ。
[1-6/7 ミ] メップル、クイーンから授かったプリズムホーピッシュを出すミボ。
[1-6/20 ミ] メップル、早く思い出すミボ！
[1-6/45 メ] 変身するメボ！
[1-6/46 ミ] 「プリキュアレインボーセラピー」を使うミボ！
[1-6/48.2 メ] 僕たちを信じるメボ。
[1-6/53 メ] さあ、プリズムホーピッシュにプリズムストーンを入れるメボ。
[1-7/12 メ] 探しに行くメボ！
[1-7/16 メ] 変身するメボ！
[2-1/1 メ] 変身するメボ！
[2-1/2 ミ] 急ぐミボ！
[2-1/6 メ] 変身するメボ！
[2-1/10 メ] いいから急ぐメボ！
[2-2/2 ポ] 待つポボ！
[2-2/8.2 メ] 自分ばかり食べてないで、メップルのお世話をするメボ。
[2-3/1 ポ] シークン、この中 覗くポボ。
[2-3/2.2 メ] やめるメボ、
[2-3/34 メ・ミ] 早く変身する {メボ/ミボ}！
[2-4/31.2 ポ] みんなの未来を信じるポボ！

a2) 動詞型タ形 (49)

[1-1/43 メ] 君たちは、プリキュアのパワーを授かったメボ。
[1-2/3.1 メ] お腹空いたメボ。
[1-2/13.2 メ] 僕の世話をする為について来たメボ。
[1-2/20 メ] なんか言ったかメボ？
[1-2/25.2 メ] 全く無駄な体力を使って疲れたメボ。
[1-2/34.1 メ] 光の園の住人は、みんな勇気と希望と正義の心に溢れていて、ずっとずっと幸せに暮らしていたメボ。
[1-2/34.2 メ] ところが或る日、どこからか邪悪なものがやって来て、光の園を食い荒らし始めたメボ。
[1-2/34.4 メ] ドックゾーンに食い尽くされるのを恐れた、光の園のクイーンと長老は、希望の姫君ミップルと、選ばれし勇者メップルにプリズムストーンを託して脱出させたメボ。
[1-3/15 ミ] 私たちの住んでいた光の園は、その七つのプリズムストーンの力によって護られていたミボ。
[1-3/16.1 メ] でも、光の園を襲ったドックゾーンの奴らは、七つのうち五つのプリズムストーンを奪ってしまったメボ。
[1-3/16.2 メ] だから光の園のクイーンと長老は、残った二つのプリズムストーンを僕たちに託して、この「虹の園」へ脱出させたメボ。
[1-3/25 メ] うーん、どうしたメボ？
[1-4/11 メ] どうしたメボ？
[1-4/19 メ] 僕は、ミップルが虹の園に向かった一日後に、すぐに追い掛けたメボ。
[1-4/28 メ] はあー、やったメボー。
[1-5/2.2 メ] お腹空いたメボー。
[1-5/7.1 メ] それは光の園で食べ飽きたメボ。
[1-5/15 メ] 今朝の聞こえてたメボ。
[1-5/26 メ] おいなぎさ、愛の力を思い知ったか！
[1-5/46 メ] どうしたメボ？
[1-5/57.2 メ] 助けに来たメボ！
[1-6/8 メ] 落としたメボ…。
[1-6/9 ミ] 今何て言ったミボ？
[1-6/14 メ] 落としたメボ。
[1-6/15 ミ] 落としたー！？

[1-6/21.2 メ] あ、そつた、落とした近くに大きな水溜まりがあったメボ。
[1-6/34 メ] なぎさ、どうしたメボ？
[1-6/51 ミ] やっと見つけたミボ！
[1-6/52 メミ] やったー！
[1-7/10 メ] ミップルの気配が消えたメボ！
[1-8/12.1 ミ] この虹の園で長い間メップルを待ち続けたミボ。
[1-8/17 メ] 僕たちが寝てる間にそんな事があったメボか！
[1-8/23 メ] なぎさが壊れたメボ。
[1-8/29 メ] 来てくれたメボ！
[2-1/9 ミ] 分かったミボ！
[2-1/14 メ] ブラック、やったメボ！
[2-2/5 ポ] そこから出てったポボ。
[2-2/8.3 メ] お腹が空いたメボー！
[2-2/16 メ] 闇の連中がまた動き出したメボ。
[2-3/6.1 ポ] メップルとミップルは目覚めたポボ。
[2-3/15 ポ] 分かったポボ。
[2-3/17.1 メ] よく寝たメボー。
[2-3/25.1 ポ] 何だかすっごくドキドキしたポボ。
[2-3/27 ポ] でも、何だか懐かしい気がしたポボ。
[2-3/31 メ] 何だか邪悪な気配がして来たメボ。
[2-3/35.2 ポ] シークン捕まえたポボ。
[2-4/7 メ] どうしたメボ？
[2-4/12.1 ポ] 番人が叩いたポボ！
[2-4/33 ミ] どうなったミボ！？

a3) 動詞型命令形 (8)

[1-2/3.2 メ] なぎさ、朝御飯くれ。
[1-2/9 メ] やめるから、御飯くれメボ。
[1-2/26.1 メ] よせー！
[1-3/12.1 メ] 触らないでくれメボ！
[1-4/3.1 メ] 会わせてくれメボ。
[1-5/2.3 メ] 早く御飯食べさせてくれメボ。
[1-5/9 メ] 男の中の男、亭主関白と呼んでくれメボ。
[1-8/19.1 メ] だったら今すぐ頭を下げて来いメボ！

a4) 動詞型意志形 (3)

[1-2/29.2 メ] メップルのふるさとの話を聞かせてやろうかメボ。
[1-5/16 メ] うふふ、ミップルに会ったらまず何をしようかな。
[1-6/37 ミ] 彼のこと、考え直そうかしらミボ。

a5) 動詞型禁止形 (1)

[1-5/41.2 メ] 邪魔すんなメボ。

b1) 形容詞型原形 (61)

b1-1) 形容詞原形 (24)

[1-1/5.1 メ] はあ、はあ、やっぱり自分で動くのは辛いメボ。
[1-1/18 メ] でもこっちの方向で間違いないメボ。
[1-1/19.1 メ] おかしいメボ、
[1-1/36 メ] ホワイトが危ないメボ！
[1-2/31 メ] よろしいメボ。
[1-3/29 メ] ま、まずいメボ！
[1-5/3.2 メ] 今日のなぎさ、なんか微妙にかわいいメボ。
[1-5/4 メ] ポッサボサでも、なぎさは充分かわいいメボ。
[1-5/14.1 メ] なぎさー、かわいいメボー。
[1-5/14.2 メ] 怒った顔がまたかわいいメボ。
[1-5/30 メ] 誰が憎たらしいメボ！
[1-5/48.1 メ] しょうがないメボ。
[1-6/31 メ] 間違いないメボ！
[1-6/35 メ] あーっ、ここに間違いないメボ！
[1-6/42 メ] この池に間違いないメボ。
[1-8/14 ミ] ふうん、じゃあ寂しいミボ。
[1-8/22 ミ] 光の園の力が無いと読めないから、誰かに読まれる心配は無いミボ。
[2-1/7 メ] 相変わらず要領悪いメボ。
[2-1/12 ミ] ホワイトも凄いミボ！
[2-2/9 ミ] ミップルはまだいいミボ。
[2-2/11.2 メ] でもほかにないかメボ？
[2-3/19 メ] 面目ないメボ。

[2-3/21 ホ] 痛いホホ。
[2-4/3 メ] でも、何を描いてるかぐらい教えてくれたっていいメポ。

b1-2) クナイ・デナイ (7)

[1-2/26.2 メ] 今眠くなかないメポー！
[1-3/8.2 メ] 僕たちは縫いぐるみなんかじゃないメポ。
[1-4/21.2 メ] これはただの石像じゃないメポ。
[1-5/54.2 メ] なぎさはほのかの事が心配じゃないメポ？
[1-6/44 メ] 君に言われたくないメポ。
[2-1/4.3 メ] って、今はそんなこと言ってる場合じゃないメポ！
[2-3/22.1 ポ] 縫いぐるみじゃないポポ。

b1-3) シナイ (19)

[1-1/6.2 メ] ほかに頼る人がいないメポ。
[1-2/11 メ] カードをスラッシュしないと、御飯が食べられないメポ。
[1-2/28.1 メ] そうは行かないメポ。
[1-3/3 メ] そんなにいつまでも昼寝は出来ないメポ。
[1-3/10 メ] でも別の世界にいる時は…、この姿でしかいられないメポ。
[1-3/20.2 メ] 全ての世界を救えるのは、光の力を持つ伝説の戦士、プリキュアしかないメポ！
[1-5/18.2 メ] 恋人のいないなぎさには分からないメポ？
[1-5/43.2 メ] どうせ男なんかモテないメポ。
[1-5/54.1 メ] ミップルはミップルが心配で堪らないメポー。
[1-5/64 ミ] もう二度とあんな恐ろしい姿には戻れないミポ。
[1-6/16 ミ] あり得ないミポー！
[1-6/28 メ] まだプリズムホーピッシュの気配は感じないメポ。
[1-6/55 メ] あり得ないメポ。
[1-8/13 ミ] ほのかは好きな人いないミポ？
[2-2/6 メ] あの子、初めて会ったような気がしないメポ。
[2-2/7.1 ミ] よく分からないミポ。
[2-3/13 ミ] 泣かない泣かないミポ。
[2-4/1 メ] なぎさー、まだ終わらないメポ？
[2-4/17 ミ] 口ではうまく言えないミポ。

b1-4) ラシイ (2)

[1-4/20.2 ミ] 違う世界に行くと、時間も違う流れ方をするらしいミポ。
[1-8/16 ミ] 藤ビーって人が気になってるらしいミポ。

b1-5) タイ (5)

[1-2/19.2 メ] 今朝は御飯が食べたいメポ。
[1-4/2 メ] ミップルのそばに行きたいメポ。
[1-4/12 ミ] 向こうに行きたいミポ。
[1-5/6.2 メ] 今朝はうどんが食べたいメポ。
[1-5/7.2 メ] きつねうどんが食べたいメポ！

b1-6) テホシイ (4)

[1-2/30.2 メ] 聞いてほしいメポー。
[1-2/37.2 メ] だから僕たちと一緒に戦ってほしいメポ。
[1-3/18.2 メ] 僕たちをドックゾーンの奴らから護ってほしいメポ。
[1-8/18 ミ] ほのかと仲直りしてほしいミポ。

b2) 形容詞型タ形 (4)

[1-1/41 メ] ずーっと会いたかったメポ！
[1-2/21.2 メ] 日本人に生まれてよかったメポ。
[2-1/18 ポ] 会いたかったポポ！
[2-3/18 ミ] ミップルがちゃんと見張ってないからいけなかったメポー。

c) 名詞に類する物 (92)

c-1) 名詞 (67)

[1-1/2 メ] お前誰メポ？
[1-1/3 メ] 女の子メポ？
[1-1/6.1 メ] うう、お願いメポ。
[1-1/7 メ] ところで、何で網メポ？

[1-1/9 メ] やっはり左メポ。

[1-1/12 メ] お願いメポー。
[1-1/13 メ] 光の園からやって来た選ばれし勇者、メップルメポ。
[1-1/29 ミ] ほのか、クイーンのカードミポ。
[1-1/32 メ] これがプリキュアのパワーメポ。
[1-2/4 メ] じゃあお願い、なぎさ様！
[1-2/12 メ] 「オムプ」メポ。
[1-2/13.1 メ] そのカードはみんな光の園の住人メポ。
[1-2/17 メ] それがおムプメポ！
[1-2/19.1 メ] 却下！
[1-2/21.1 メ] んー、やっぱり朝は御飯とお味噌汁メポ。
[1-2/24 メ] ミップルミップルミップルミップルミップルはどこメポ？
[1-2/30.1 メ] お願い、
[1-2/32 メ] 僕たちが住んでいたのは、「光の園」っていう所メポ。
[1-2/33 メ] そこは、いつも花が咲き乱れていて、それはそれは美しい所メポ。
[1-2/34.3 メ] その名は「ドックゾーン」。
[1-2/35 ミ] 私とメップルが持っている命の石のことミポ。
[1-2/39 メ] きっとドックゾーンの奴らメポ！
[1-2/40.2 メ] プリキュアの出番メポ！
[1-2/45 メ] このままじゃ、エレベーターもろとも木っ端微塵メポ！
[1-3/5.2 メ] これでも僕は選ばれし勇者メポ！
[1-3/9 ミ] 光の園ではいつもこの姿ミポ。
[1-3/12.2 メ] これは大事な尻尾メポ。
[1-3/18.1 メ] だから、お願いメポ。
[1-3/19.2 ミ] 光の園が食い尽くされた後は、きっとこの虹の園ミポ。
[1-3/24 ミ] 二人とも変身ミポ！
[1-4/16 ミ] 百年前…。
[1-5/5 メ] 扱い易い奴メポ。
[1-5/6.1 メ] 却下。
[1-5/6.3 メ] それもきつねうどん！
[1-5/47 メ] ほのかのことメポ？
[1-5/55.2 メ] なぎさの薄情者メポー！
[1-5/63.2 メ] あいつは元の闇に戻って行っただけメポ。
[1-5/65 メ] それより、これ何メポ？
[1-5/67 メミ] プリズムストーン！
[1-6/2.1 ミ] 光の園のクイーンから授かった大切な物ミポ。
[1-6/3 ミ] そう、石の番人が守ってくれるはずミポ。
[1-6/4.1 ミ] 光の園を脱出する時にメップルが持って出たはずミポ。
[1-6/26 ミ] ホントミポ？
[1-6/27 メ] 間違いない、この形の水溜まりメポ！
[1-6/29 ミ] ホント、はた迷惑もいいところミポ。
[1-6/39 ミ] さすが私のメップルミポ！
[1-6/47 メ] 乗り移った邪悪な心を癒やす技メポ！
[1-6/49 ミ] 「ブラックバルサー」と「ホワイトバルサー」ミポ。
[1-6/50 ミ] プリズムホーピッシュミポ。
[1-7/7.1 ミ] 嘘ミポ！
[1-8/2 ミ] その声はメップルミポ！
[1-8/11.1 ミ] 香ばしい香りミポー。
[1-8/12.2 ミ] これからもずっとミップルの心はメップルの物ミポ。
[1-8/20 メ] 現実逃避メポか！
[1-8/25 メ] 神頼みメポか？
[2-2/7.2 ミ] でも何だか懐かしい感じミポ。
[2-2/10 メ] おにぎりもおいしそうだけど、今日はちょっと違う気分メポ。
[2-2/11.1 メ] わーい、オムレツメポー。
[2-2/15 メ・ミ] 変身 {メポ/ミポ}！
[2-3/3 ポ] 靴下ピューンポポ。
[2-3/7 ポ] かくれんぼポポ。
[2-3/9 ポ] ハンバーグポポ。
[2-3/10.1 ポ] (歌うように) おべんとおべんと、今日のおかずはハンバーグ！

[2-4/2 メ] 漬れて怒ってるコミメポ。
[2-4/4 メ] 熊手と…鶏…？
[2-4/18 メ] 何かこう、不思議な気持ちメポ。
[2-4/19 ミ] 優しい心ミポ。

c-2) 形容動詞語幹 (19)

[1-1/24.1 ミ] ほのか、駄目！
[1-1/24.2 ミ] 渡しちゃ駄目ミポ！
[1-2/16 メ] 駄目メポ。
[1-5/25.1 メ] 大丈夫メポ。
[1-5/42 ミ] ほのかの意地悪ミポー。
[1-5/43.1 メ] なぎさなんか、何着たって駄目メポ。
[1-5/49.1 メ] ドジメポ。
[1-5/61.2 メ] 大丈夫メポー！？
[1-6/2.2 ミ] プリズムストーンを守るには絶対に必要ミポ。
[1-6/48.1 メ] 大丈夫メポ！
[1-6/54 ミ] なんか石の番人ってステキミポ。
[1-8/15 ミ] でも、なぎさは違うみたいミポ。
[2-1/13 メ] 何だか二人とも、パワーアップしてるみたいメポ！
[2-1/15 ミ] ホホワイト、素敵ミポ！
[2-3/2.3 メ] 駄目メポ。
[2-3/11.1 メ] 歌ってごまかそうなんて駄目メポ。
[2-3/28.2 ポ] お留守番してなきゃ駄目ポポ！
[2-3/36 ポ] 駄目ポポ。
[2-4/5.2 メ] なぎさは絵が下手メポ。

c-3) 副詞 (6)

[1-1/10 メ] じゃなくて真っすぐメポ。
[1-2/47 ミ] もう少しミポ！
[1-3/20.1 メ] そうメポ。
[1-8/21 ミ] だったらその手帳に、自分の気持ちを書いて整理してみたらどうミポ？
[2-3/12.2 ポ] メップルとミップルは目覚めたのに、ポルンはまだポポ。
[2-4/26 メ] ブラック、しっかりメポ。

c-4) ノ (1)

[1-6/32 ミ] もし仮にあったとしても、あんな小さい物が見付けられるのミポ？

d1) ダ (25)

d1-1) 名詞ダ (13)

[1-3/14 メ] プリズムストーンは、全てを生み出す力を持つ「命の石」だメポ。
[1-3/18.3 メ] それが光の園に伝わる伝説の戦士、プリキュアの使命だメポ。
[1-3/28 メ] 左だメポ！
[1-4/13 ミ] この絵だミポ！
[1-4/15 メ] あ！ミップルだメポ！
[1-6/25 メ] ここだメポ！
[1-8/6.2 メ] 君にも恋をする者の気持ちが分かるはずだメポ。
[1-8/9 メ] こっちはこれからが肝心な所だメポー！
[2-1/11 メ] 凄いパワーだメポ！
[2-2/12.1 メ] これだメポ！
[2-2/12.2 メ] 今日はこの気分だメポ。
[2-3/22.2 ポ] 未来へ導く光の王子、ポルンだポポ！
[2-4/10.1 メ] 確かにポルンは、今までと変わらない姿だメポ。

d1-2) 形容動詞ダ (2)

[2-3/23 ポ] 不思議だポポ。
[1-7/9 メ] なぎさ、大変だメポー。

d1-3) 副詞ダ (4)

[1-3/26 メ] ええっ、今かメポ！？
[1-4/24 メ] 今だメポ！
[2-2/1.2 ポ] 一人一枚だポポ！
[2-2/3.1 メ] (賛同) そうだメポ。

d1-4) ノダ (5)

[1-6/19 メ] なんだ、そつなのかメポ。
[1-8/11.2 ミ] ああ、メップルも今頃、食事をしているのかなあミポ。
[2-3/11.2 メ] まったく、どうしていつも言うことを聞かないで、勝手なことばかりするんだメポ。
[2-3/12.1 ポ] だって目覚めるんだポポ。
[2-3/14 メ] そうやって甘やかすから駄目なんだメポ！

d2) ダッタ (2)

[1-4/18.2 ミ] 目が覚めた時には ほのかの家の蔵の中だったミポ。
[2-2/4 ミ] そうだったミポ…。

e) 連用修飾成分 (30)

[1-1/31 ミ] ほのかも早く！
[1-1/38 ミ] いいから早くミポ！
[1-1/42 ミ] 私もミポ！
[1-1/46 ミ] これからもよろしくミポ。
[1-2/7 メ] わ、わ、わ、やめてー！
[1-2/25.1 メ] うーん、折角この姿になったのにメポ。
[1-2/28.2 メ] これから長い付き合いになることだし。
[1-2/38 メ] このままだと、きっとここも光の園みたいに…ん？
[1-2/41.2 メ] 早く！
[1-5/12 メ] メップルは、メップルは…。
[1-5/28 ミ] メップル、私もミポ！
[1-5/40 メ] 楽しい場所とか、二人っきりになれる場所とかメポー。
[1-5/48.2 メ] なぎさはガキだからなあメポ。
[1-5/62.2 ミ] しっかりしてミポー！
[1-6/10 メ] 実は、虹の園に突入した時の衝撃で、つい…。
[1-6/11 ミ] つい…？
[1-6/12 メ] ポロッと…。
[1-6/13 ミ] ポロッと…？
[1-6/21.1 メ] 確か、この辺を飛んで…
[1-6/24 ミ] いい加減にしてミポ！
[1-7/7.2 ミ] ほのか、一体…！
[1-7/13 メ] 早く！
[1-7/14 ミ] メップル、早く来てミポ！
[1-8/7 ミ] どうして、どうしてミポー？
[1-8/8 メ] 実はメポ…。
[2-1/5 ミ] 早く！
[2-3/10.2 ポ] (歌うように) ついでに…
[2-4/27 ミ] ホホワイト、頑張ってるミポ。
[2-4/28 ポ] ポポ、この声は…。
[2-4/32 メ] ポ、ポルンが！

f) 連体修飾成分 (5)

[1-3/8.1 メ] 失礼な！
[1-4/17 ミ] そう言えば、この虹の園にやって来たのは ずっと昔だったような…。
[1-4/18.1 ミ] そう。そして、随分遠くに落っこちて…、何だかとっても長い間、あっちに行ったり、こっちに行ったり、色んな所を旅したような…。
[1-6/22 メ] うーん、こんな感じだったような、違うような…メポ。
[1-6/23.2 メ] そこかも知れないような、でもちょっと違うような…メポ。

g) 間投詞 (55)

g-1) キャラ語尾のみ (21)

[1-1/1 メ] メポー！
[1-3/4.2 メ] メポー…。
[1-3/23 ミ] ミポ！
[1-6/6 メ] メポ！
[1-6/36 メ] メポッ！
[1-6/41 メ] メポ？
[2-1/16 ポ] ポポー！
[2-1/19 メ] メポ？
[2-1/20 ミ] ミポ？

[2-2/1.1 ポ] ホホ！
 [2-3/22.3 ポ] ポポ。
 [2-3/25.2 ポ] (走りながら) ポポポポポ。
 [2-3/28.3 ポ] (走りながら) ポポポポポポ。
 [2-3/35.1 ポ] ポポ。
 [2-4/11 ポ] ポポ…。
 [2-4/12.2 ポ] (泣いて) ポーポーポーポーポーポー！
 [2-4/13 ミ] ミポーミポー！
 [2-4/14 メ] メポーメポーメポー！
 [2-4/20 ポ] ポポー。
 [2-4/24 ポ] ポポ。
 [2-4/30.2 ポ] (走りながら) ポポポポポポポポ…。

g-2) キャラ語尾以外を含む (34)

[1-1/26 メ] サンキューメポ。
 [1-2/1 メ] おーい、おーい。
 [1-2/2 メ] おーい、おーい、おーい。
 [1-2/15 メ] んーんーメポ。
 [1-3/4.1 メ] ああー、
 [1-4/1 メ] おーい、おーい。
 [1-4/9 メ・ミ] ああー！
 [1-4/10 ミ] あ。
 [1-5/3.1 メ] わあ！
 [1-5/8 メ] わーい。
 [1-5/20 メ] よ、うん？
 [1-5/22 メ] ほーらメポ。
 [1-5/29 メミ] うふふ、あはは、わーい。
 [1-5/32 ミ] ねーミポ。
 [1-5/33 メミ] やっほー、おー、うふふ。
 [1-5/36 メミ] うふふー。
 [1-5/41.1 メ] なんだメポー、
 [1-5/45.2 メ] バイバーイ。
 [1-5/50.2 ミ] あっ！
 [1-5/55.1 メ] おい、こら！
 [1-5/66 メ] うわあ！
 [1-6/17 メ] うわあ、ごめんメポー！
 [1-6/23.1 メ] ああ！
 [1-6/40 ミ] ああー。
 [1-7/1.1 メミ] わーい！
 [1-7/1.2 メミ] ラーブラーブ。
 [1-7/8 メ] うーん、うーん。
 [1-8/27 メミ] わあー。
 [2-1/4.1 メ] え？
 [2-1/4.2 メ] うーん…。
 [2-3/2.1 メ] こら。
 [2-3/4.1 メ] こら！
 [2-3/17.2 メ] ん？
 [2-4/6 メ] うわあ。

h) 名前の呼び掛け (52)

[1-1/21 ミ] メップル！
 [1-1/22 メ] ミップル！
 [1-1/39 メ] ミップル！
 [1-1/40 ミ] メップル！
 [1-2/5 メ] なぎさお姉様ー！
 [1-2/6 メ] なぎさ姫！
 [1-2/23 メ] ミップルー！
 [1-2/29.1 メ] なぎさ。
 [1-3/1.2 メ] ミップル、ミップル！
 [1-3/6 メ] ミップルー！
 [1-3/7 ミ] メップルー！
 [1-4/4 メ] あっ、ミップル！
 [1-4/5 ミ] メップル！
 [1-4/6 メ] ミップルー。
 [1-4/7 ミ] メップルー。
 [1-5/1 メ] おーい、なぎさ！
 [1-5/2.1 メ] なぎさったらなぎさ！
 [1-5/31.2 メ] ねーミップル。
 [1-5/34 メ] ミップルー。
 [1-5/35 ミ] メップルー。

[1-5/44 ミ] メップルー！
 [1-5/45.1 メ] ミップルー！
 [1-5/56 ミ] ほのか！
 [1-5/57.1 メ] ミップル！
 [1-5/58 ミ] メップル！
 [1-5/61.1 メ] ブラック！
 [1-5/62.1 ミ] ホホワイト！
 [1-6/4.2 ミ] ねえメップル？
 [1-6/5 ミ] メップル！
 [1-7/2 メ] ミップル。
 [1-7/3 ミ] メップル。
 [1-7/4 ミ] ほのか、ほのか。
 [1-7/15 ミ] メップル！
 [1-8/1 メ] ミップルミップルミップルー！
 [1-8/3 メ] ミップル！
 [1-8/4 ミ] メップル！
 [1-8/6.1 メ] な・ぎ・さー。
 [1-8/24 ミ] なぎさ！
 [1-8/28 ミ] ほのか！
 [2-1/3 ミ] ほのか。
 [2-1/8 メ] ミップル！
 [2-1/17 ポ] なぎさ…。
 [2-2/13 メ] なぎさ！
 [2-2/14 ミ] ほのか！
 [2-3/28.1 ポ] シークン！
 [2-3/29 メ] なぎさ！
 [2-3/30 ミ] ほのか！
 [2-3/32 メ] なぎさ！
 [2-3/33 ミ] ほのか！
 [2-4/25 ポ] プリキュア…。
 [2-4/30.1 ポ] ひかりー！
 [2-4/31.1 ポ] ひかり！

a1) 動詞型原形	139	
a1-1) 命令・意志を表さない (81)		
a1-2) 命令・意志を表す (58)		
a2) 動詞型タ形	49	
a3) 動詞型命令形	8	
a4) 動詞型意志形	3	
a5) 動詞型禁止形	1	
b1) 形容詞型原形	61	
b1-1) 形容詞原形	(24)	
b1-2) クナイ・デナイ	(7)	
b1-3) シナイ	(19)	
b1-4) ラシイ	(2)	
b1-5) タイ	(5)	
b1-6) テホシイ	(4)	
b2) 形容詞型タ形	4	
c) 名詞に類する物	92	
c-1) 名詞	(67)	
c-2) 形容動詞語幹	(19)	
c-3) 副詞	(6)	
d1) ダ	25	
d1-1) 名詞ダ	(13)	
d1-2) 形容動詞ダ	(2)	
d1-3) 副詞ダ	(4)	
d1-4) ノダ	(6)	
d2) ダッタ	2	
e) 連用修飾成分	30	
f) 連体修飾成分	5	
g) 間投詞	55	
g-1) キャラ語尾のみ	(21)	
g-2) キャラ語尾以外を含む (34)		
h) 名前の呼び掛け	52	
合計	526	